

4月17日（月）「一番大切なもの」

元氣よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。

令和5年度が本格的に始まりました。新学期は学年が一つずつ上がって、新しいお友達、新しい先生、新しい教室、そして新しい自分との出会いがあります。毎日がドキドキ、ワクワクして、なんだか落ち着かない気持ちの人もいると思いますが、少しずつ慣れてきます。安心してくださいね。

さて今日は、二つお話をします。一つ目は、6年生への感謝です。6年生のみなさんは、3月の卒業式予行のとき、心を込めて卒業生を送り出してくれました。そして4月5日には、始業式や入学式の準備のために登校して、とても一生懸命、テキパキと動いていて、下級生のために、自分たちが出来ることに全力を尽くす、という気持ちがあふれていました。

始業式を迎える前から、すでに最上級生としての立派な雰囲気を感じました。ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

二つ目は、「学校で一番大切なことは何か」ということです。大切なことはたくさんあります。校長先生が始業式でお話した「は・あ・と」や勉強すること、体を鍛えること、自分からお手伝いをする事など、どれもとても大切にしてほしいことです。

ですが、一番大切なのは、「命」です。命は、一人に一つずつ、かけがえのないものです。ですから、命は、全力で守らなければなりません。日頃の避難訓練をしっかりと行う、あぶない遊びをしない、交通ルールを守るなど、命を守るためにできることを毎日しっかりと行っていきましょう。

令和5年度が滝坂小学校のみんなにとって、平和で安全で笑顔あふれる毎日になるように力を合わせていきましょう。

それでは、以上でお話を終わります。（礼）